

産業建設委員会記録

令和5年2月7日(火)

16時13分～16時31分

全員協議会室

【委員】川上委員長、田畑副委員長

沖田委員、串崎委員、上野委員、布施委員、牛尾委員

【議長・委員外議員】

【執行部】砂川副市長

(産業経済部) 佐々木産業経済部長、大屋商工労働課長

(都市建設部) 戸津川都市建設部長、西谷建設企画課長

【事務局】大下書記

議題

1 執行部報告事項

- (1) 三桜酒造跡地の活用について
- (2) その他

2 行政視察を終えて

- (1) 委員派遣報告書の作成について
- (2) 行政視察レポートの作成について

3 その他

【議事の経過】

〔 16時 13分 開議 〕

川上委員長

出席委員は7名で定足数に達しているので、直ちに委員会を開催する。早速レジュメに沿って進める。

1. 執行部報告事項

(1) 三桜酒造跡地の活用について

川上委員長

副市長。

副市長

8月17日の全員協議会で三桜跡地にかかわる地権者から、市への売却の意向があることを報告し、その後不動産鑑定等をしている。8月の全員協議会以降の経過及び現在の状況を報告する。

その後、土地開発公社で不動産鑑定を行い、鑑定結果をもって地権者との協議を行った。本年1月31日付で地権者10名と会社1社の代表者から、浜田市が提示した不動産鑑定価格での売却を承諾する旨の文書が送られてきたので、今回そのことを報告する。

不動産鑑定結果だが、浜田市内の不動産鑑定事務所に依頼し、鑑定額は2億4,200万円である。これは現在建っている建物を解体して更地にして浜田市が取得する場合の価格なので、解体を前提に相手方にも協議の上で了解を得ている。解体費は地権者持ちである。

また看板についても、これまで浜田市なり土地開発公社なりが近隣で事業をした、例えば駅前広場は約8万8千円、君市踏切北側田町のJR代替地は4万2,800円で、おおむねこの価格に準じているものと思っている。

市の今後の考え方だが、土地取得については浜田市土地開発公社に令和5年度に取得を依頼したいと考えている。土地の候補については後に説明するが、市で検討委員会を立ち上げて各所の関係者に出てもらって利活用の検討を行う。整理事業化する際には市が買い戻すことが想定されるので、市では令和5年度当初予算に土地開発公社で取得するための債務負担行為を計上する予定である。活用の検討・目的は以前も申しているように、三桜酒造跡地は浜田駅周辺でかなり広い面積の土地なので、駅周辺のにぎわい創出や公共利用の観点等から有効活用できるものということで、今後は検討していきたい。かつて10年くらい前にはここに石見神楽伝承館を中心とした活用等の提案もいただいているところであるが、それも踏まえて検討したいと思っている。検討組織は先ほど申したように、(仮称)三桜酒造跡地活用検討委員会を設置する。委員構成は、学識経験者、経済団体等で、15名程度を予定している。令和5年度に入ったら活用検討委員会を設置して4回程度でまとめ、6年10月くらいには方

針をまとめていただきたいと考えている。

予算対応については先ほど申したように、まず債務負担行為を上げるに併せ、検討委員会の費用を上程したい。またコンサルにも委託する。財源はふるさと応援基金の、市長が特に定めたものとして充てる。

スケジュールは書いてあるように令和5年度から令和6年度にかけて検討し、最終的に活用が決まれば必要な予算等はまた計上する。いずれにせよ駅周辺のにぎわい創出に今後も取り組みたいと思っているので、有効に使える土地だと思っている。

川上委員長
牛尾委員

補足説明が終わった。委員から質疑はあるか。

かつて西郷真理子さんにあそこに絵を描いてもらい、随分長い間浜田へ入ってもらい。あの案が全て生きるのではないが、あの案がようやく日の目を見えると思うと感慨深い。検討組織の、メンバーが悪いとは思わないが、例えば福祉関係などいろいろなことを考えられる方をもう少し入れていただき、幅広い意見を交わしてありようを検討していただければと思っている。

沖田委員

今、浜田市においてはゆうひパーク浜田の取得だったり、まちなか交流プラザだったり、三桜跡地だったり、これから人口が減っていき当然税収も減っていく見込みがある中で、なぜここまで不動産を取得するのかという率直な意見は必ずある。ましてや今40代の我々は今後の社会の中心を担っていく上で、負の遺産を先の代に残すのではないかという厳しい見方は必ずある。そういう意見もあってしかるべきだと思っているが、副市長はどのようにお考えか。

副市長

現在人口が減少してどんどん若者が減っている。若い人たちにとって魅力のあるまちづくりをするためには必要な投資もしなければいけない。ゆうひパーク浜田についても観光交流や、車で来られる方のためにそこににぎわいが必要だということで、市の判断で取得する。

駅前周辺が今寂れてきている。公共交通の利用などいろいろやっているが、一方でホテルがあれだけ駅前に建っている。ビジネスや観光で来られる方もいる。浜田駅周辺でどこか行くところはないのかという声もいろいろ聞いている。ホテルの稼働状況もここ数年増えているので、この際にこういう投資は必要だと思っている。

幸いにも今、実質公債費比率も将来負担比率もよくなってきた。過疎債が使える年度も限られているので、そういうことも踏まえて、今であれば有効な財源を使いながら、将来の子どもたちに負担を残さないような計画を立てている。できる範囲内で計画していきたいと思っている。

沖田委員

先ほどもまちなか交流プラザのやり取りを聞いていて、まだ弱いのではと思った。この中でそこが定まってないのに、この

副市長

案件がどんと出てきたことは少し首をかしげてしまう。したがってやはりもう少し精査した計画を出していただきたい。

今回は開発公社で取得して保留する。検討状況によっては全て市が使うか未定である。J T跡地などは市が取得して民間に売却した。ただ、ここにある程度公共的な必要性もあるのではないかと考えているので、来年度つくる検討委員会でしっかり議論してもらい、さらにアンケートなどいろいろな方法を取り、最終的に議員や市民にご理解いただいた上で取得したい。

田畑副委員長

検討委員会は学識者、経済団体、商店街、地域協議会等で15名にすると記載されている。あれだけの土地で何かするとなると幅広い人材から声を聞く仕組みをつくっていかないと、傾いた意見ばかりではまずい気がする。ぜひそのように取り計らってほしい。

副市長

観光施設としての活用も想定できる。観光協会、地域の代表者、若者代表、建築関係などいろいろな分野の方に入ってもらって検討したい。

田畑副委員長
川上委員長

進行を交代する。

牛尾委員、田畑副委員長は私と同じ考えだと思う。私は、その地域全体を度外視する方をぜひ入れていただき、そのデザインの中で建築ないし建築士を。デザインする際にはどうしても建築士が要る。ぜひ建築士をオブザーバーでも結構なので入れていただき、全体を総括していただくことも考えてほしい。

副市長

建築士のことは十分念頭に置いてやりたい。

田畑副委員長
川上委員長

進行を交代する。

ほかに意見はないか。

(「なし」という声あり)

(2) その他

川上委員長

執行部から何かあるか。

(「なし」という声あり)

委員から何かあるか。

(「なし」という声あり)

以上で執行部からの報告事項が終わった。三桜の件は2月24日に開催される全員協議会で説明されるか。

副市長

はい。

川上委員長

では(1)は2月24日の全員協議会で説明をお願いする。それでよろしいか。

(「はい」という声あり)

そのように決定する。ここで執行部は退席されて構わない。

《 執行部退席 》

2 行政視察を終えて

(1) 委員派遣報告書の作成について

(2) 行政視察レポートの作成について

川上委員長

先日の視察の所感について提出されたものを見てほしい。この所感は報告書の調査項目ごとに記載している。皆が出された所感を左側に、右側はそれをシンプルにしたものである。ニュアンスが違っているものはあるか。

(「なし」という声あり)

次に担当ごとに提出された報告書について。資料を見てほしい。これについては書記が各担当からの報告書をひとまずまとめたものである。文言や体裁はこれから整えるが、このような形で報告したいと思うがいかがか。

(「はい」という声あり)

個々の場所ごとに所感を入れるところがある。これはどうするか。

大下書記

所感は正副委員長がどれに入れるかを決めてほしい。

川上委員長

所感については正副委員長にお任せいただく。

大下書記

先ほどのシンプルにしたものから、まとめて入れたい。

川上委員長

了解。

大下書記

まだ質疑応答を入れてない方もいるので、それを担当者に入れてほしい。

沖田委員

うちの報告書には質疑応答は入れてない。必要だろうか。

川上委員長

柏市は事前に質疑があったので、あれを使えばよい。

上野委員

声が聞こえなかったので文字起こししてもらってつくった。質問の1と2は大体同じような答えだった。

川上委員長

それに関しては書記に話してほしい。

上野委員

はい。

川上委員長

皆、よろしいか。

(「はい」という声あり)

今回牛尾委員が残念ながら参加できなかった。牛尾委員は報告書をよく読んで、質問や加筆する点があればなるべく早めに伝えてほしい。

牛尾委員

はい。

大下書記

後日、陸上養殖のFRDジャパンから当日使ったスライドデータをいただいた。視察フォルダに入れてあるのでまた確認してほしい。

川上委員長

ではスライドを見ながら報告書に加えてほしい。以上で行政視察を終えての話は終わる。

3. その他

川上委員長

その他について何かあるか。

(「なし」という声あり)

以上で産業建設委員会を終了する。

[16時 31分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

産業建設委員長 川上 幾雄